INTHEFOREST

Cassandra有償トレーニングのご案内

株式会社INTHEFOREST
セールス担当：高木、連絡先：sales@intheforest.co.jp

Cassandra有償トレーニングメニュー

- **Apache Cassandraトレーニング　アーキテクチャ概要編**
  半日(13:00-17:00)　　¥55,000-/人
- **Apache Cassandraトレーニング　アプリケーション開発＋データ設計編**
  1日(10:00-17:00)　　¥123,000-/人
- **Apache Cassandraトレーニング　運用編**
  1日(10:00-17:00)　　¥123,000-/人

※税別価格となっております。
　上記３トレーニングをまとめ、出張開催（２日間）することも承っております。（個別御見積）
※トレーニングは座学・デモ中心となっており、PC準備は不要となっております。
※上記以外にもご要望がございましたら個別にお問い合わせください。

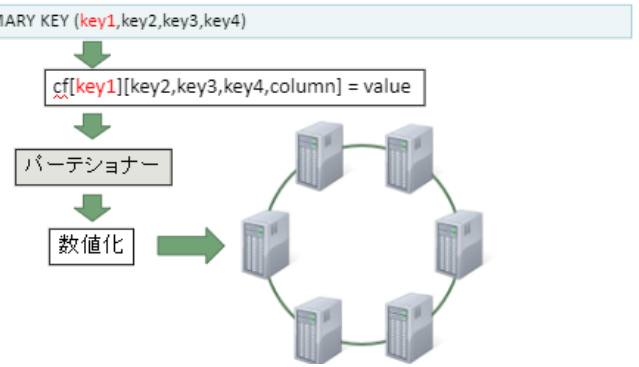
Cassandraアーキテクチャ概要編

目的：Cassandraの基礎アーキテクチャを理解する

- RDMSの限界、なぜNoSQLを選ぶのか？
- Cassandraの基礎知識
- Cassandra Query Language（CQL）とは？
- Cassandraのシステム構造概要

スキーマ設計する際はkey1が分散の肝

key1がパーテショナーで数値化され各ノードに振り分けられる基準となる



ConsistencyLevel

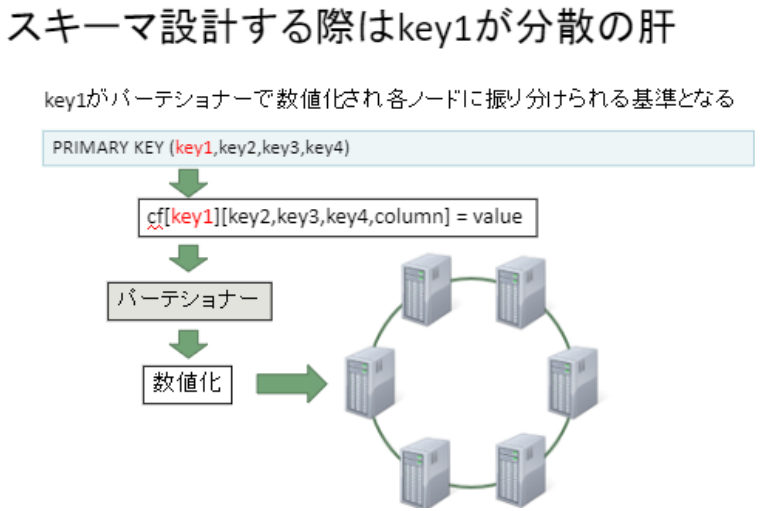
Read　レプリカの 数え方は WriteのConsistencyLevelと同じ、ANYは 無い

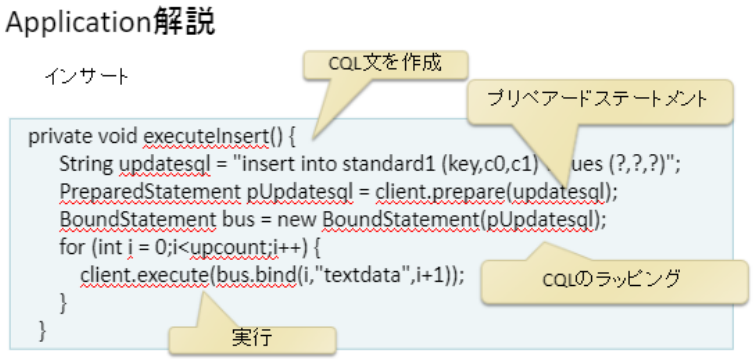
ONE	最初にリターンのあったレコードをそのまま返答
TWO	最初にリターンのあった2つのレコードのタイムスタンプを比較しもっとも新しいレコードを返答
THREE	最初にリターンのあった3つのレコードのタイムスタンプを比較しもっとも新しいレコードを返答
QUORUM	最初にリターンのあったN/2+1（過半数）つのレコードのタイムスタンプを比較しもっとも新しいレコードを返答
LOCAL_QUORUM	ローカルのデータセンター内のN/2+1個のノードから返答があったレコードのタイムスタンプを比較しもっとも新しいレコードを返答
EACH_QUORUM	全てのデータセンター内のN/2+1個のノードから返答があったレコードのタイムスタンプを比較しもっとも新しいレコードを返答
ALL	すべてのノードからリターンを待ちレコードのタイムスタンプを比較しもっとも新しいレコードを返答

Cassandraアプリケーション開発＋データ設計編

目的：Cassandraに対応したアプリケーション開発ポイントを理解する

- Cassandra Query Language（CQL）
  基礎知識、使用ポイント、注意点など
- データ設計の基礎知識
- 接続Clientの種類、コード解説





Cassandra運用編

目的：Cassandraの運用ポイント・障害対応を理解する

- Cassandraの障害発生原因
- 監視ツールの紹介
- Java Management Extensions（JMX）
- 運用対応のポイント
- リストア・復旧

Cassandraにおける正常の範囲

Node Down 3

Node : 6
replica : 3
CL : QUORUM
Read CL : ONE

Read エラーリターン
Write エラーリターン
※書込みはエラーリターンでも
ノード復帰後読込み時に正常値で
上書きされる
WriteCLをANYにすると正常リターン

Zabbix

2.0系からJMXをネイティブサポート
Cassandra以外も一括管理ができるため
運用方法としよく使用されます。

個別開催やトレーニングカスタマイズも承っております。
お気軽にお問い合わせください

株式会社INTHEFOREST
担当：高木
連絡先：sales@intheforest.co.jp